

imax

B6



日本語説明書
LIPO, LIFE, LIION, NICD, NIMH, Pb



All specifications and figures are subject to change without notice.
Printed in China © 2008

iMAX B6シリーズ 2009

お買い上げありがとうございます。
全品動作チェックを行っております。
製品保証はありませんので慎重にお取り扱い下さい。

★重要★

**充電用OUTPUT端子にバッテリーをつながずに充電をスタートした場合、
昇圧回路に負担が掛かり基盤焼損の原因となりますので説明書をよく読んで正しくお使い下さい。**

充電スタートについてのワンポイント

- ・充電設定を完了しましたら、電池をつないでStartボタンを3秒間押し続けて下さい。
- ・3秒後に充電開始画面に切り替わります。

充電方式

- ・LI-Pb 定電圧 & 可変電流方式 (4.2V電圧カット)
 - ・LI-Fe (Al23/LIFEPO4) 定電圧 & 可変電流方式 (3.6V電圧カット)
 - ・LI-10N 定電圧 & 可変電流方式 (4.1V電圧カット)
 - ・NI-CD 定電流 (デルタピークカット)
 - ・NI-MH 定電流 (デルタピークカット)
 - ・Pb 定電流 (2.46V電圧カット)
- LIPO & LI-Fe & LI-10Nリチウム系バッテリーはカット電圧までマニュアル設定電流で充電し、
カット電圧に達すると電圧を維持したまま充電電流を自動的に下げていき、
充電電流が0.1Aまで下がった時点でオートカットされます。

充電電流

- ・0.1～5Aで調整可能

放電電流

- ・0.1～1Aで調整可能

電池容量測定機能

充電後に放電することにより電池容量を測定できます。

充電モード

- ・LI-Pb (セルバランサー機能ON/OFF選択可能) 保管用ストレージモードあり
- ・LI-Fe (セルバランサー機能ON/OFF選択可能) 保管用ストレージモードあり
- ・LI-10N (セルバランサー機能ON/OFF選択可能) 保管用ストレージモードあり
- ・NI-CD
- ・NI-MH
- ・Pb

安全機能

- ・タイマーカット
- ・容量カット
- ・視電源過放電防止カット

表示画面

- ・バッテリー電圧 (LIPO & LI-Fe & LI-10Nセルバランサー使用時は各セルの電圧を表示)
- ・充電電流
- ・充電容量
- ・充電時間

対応バッテリー

- ・1～6セル LIPO & LI-Fe & LI-10Nリチウム系バッテリー (JSTバランスコード対応)
- ・1～1.5セル NI-CDニッカドバッテリー
- ・1～5セル NI-MHニッケル水素バッテリー
- ・2～20V Pb鉛バッテリー

LIPOのバランスコードはJSTコネクタタイプです。

JST仕様以外のニッケルイオン電池、コカム電池等には変換コネクタをご利用下さい。

電源

- ・DC11～18V

付属品

- ・充電用2Pコネクタ
- ・充電用ワニ鉗コネクタ
- ・充電用プラグブースターコネクタ
- ・充電用BECコネクタ
- ・充電用受信機用コネクタ
- ・バッテリー監視用温度センサー

日本語説明書 (2008年モデル以降)

製品付属の英文説明書を参考に操作して下さい。

USER SET PROGRAMの設定について

12ページにプログラムチャートがあります。

★LIO○ V, Type 表示からの設定

- ・ENTERボタンを押してリチウムバッテリーの種類をDecボタンとIncボタンを操作して選びます。
 - LIFE (リフィー) 3. 3V規格
 - LIIO (リチウムイオン) 3. 6V規格
 - LIPO (リチウムポリマー) 3. 7V規格

★LIPO/LIIO/LIFE CHK TIME 表示からの設定

- ・ENTERボタンを押してDecボタンとIncボタンを操作して設定します。
この機能は過放電状態のバッテリーを充電する場合や、過充電状態のバッテリーを放電できる
ようにするための機能です。
充電・放電開始後に何分経過してからLIPO/LIIO/LIFEバッテリーの
種類選択ミス検知機能をONにするかを分単位 (min) で設定できます。
この機能が働いている時間は、バッテリーの種類選択ミスは検知しません。
設定時間が経過してから種類選択ミス検知機能が働き、万が一、バッテリー種類選択ミスが
検知された場合は、すぐに充電/放電を停止します。

★NIMH D. Peak Sensitivity 表示からの設定

- ・ENTERボタンを押してDecボタンとIncボタンを操作して設定します。
一般的なバッテリーはDefaultのままご使用下さい。
電動カー用の特殊な超高出力競技用バッテリー等でメーカ指定のデルタピーク値がある場合は、
電池メーカの指定に合わせて調整して下さい。

★NICD D. Peak Sensitivity 表示からの設定

- ・ENTERボタンを押してDecボタンとIncボタンを操作して設定します。
一般的なバッテリーはDefaultのままご使用下さい。
電動カー用の特殊な超高出力競技用バッテリー等でメーカ指定のデルタピーク値がある場合は、
電池メーカの指定に合わせて調整して下さい。

★USB/TEMP SELECT 表示からの設定

- ・ENTERボタンを押してDecボタンとIncボタンを操作して設定します。
TEMP CUT-OFF点減表示中にENTERボタンを押してDecボタンとIncボタンを
操作してカット温度を設定します。
充電用バッテリー温度センサーをバッテリーにテープで貼り付けることにより
充電中のバッテリーが想定外の温度上昇をした場合に充電カットすることができず。
USB機能は、今後発売されるUSB=Pcインターフェースを接続する時の機能です。
PCにてグラフィカルに充電/放電データが表示できるようになる予定です。

★CHG/DCHG WASTER TIME 表示からの設定

- ・ENTERボタンを押してDecボタンとIncボタンを操作して設定します。
この機能はNIMH/NICDサイクル充放電機能使用時に何分クールダウンするかを
分単位 (min) で設定できます。

★SAFETY TIMER

- ・ENTERボタンを押してDecボタンとIncボタンを操作して設定します。
ON/OFFで機能を有効にするか/無効にするか選択できます。
再度ENTERを押すと分単位 (min) で充電時間を設定できます。
全ての充電モードで動作します。
主な使い方はPb鉛バッテリーの充電タイマーです。

★CAPACITY CUT OFF

- ・ENTERボタンを押してDecボタンとIncボタンを操作して設定します。
ON/OFFで機能を有効にするか/無効にするか選択できます。
再度ENTERを押すと容量単位 (mAh) で充電量を設定できます。
全ての充電モードで動作します。
コンディションの悪いバッテリーを充電する場合に、容量カットを設定しておくことで
バッテリーが原因で正しく充電器が満充電を検知できない場合の過充電を防ぐことができます。

★KEY BEEP

- ・ENTERボタンを押してDecボタンとIncボタンを操作して設定します。
ON/OFFでボタン操作音を有効にするか/無効にするか選択できます。

★BUZZER

- ・ENTERボタンを押してDecボタンとIncボタンを操作して設定します。
ON/OFFでアラームを有効にするか/無効にするか選択できます。

★INPUT POWER LOW CUT OFF

- ENTERボタンとIncボタンとDecボタンを操作して設定します。
- 電圧設定○、○VをDecボタンとIncボタンを操作して希望の電圧に合わせして下さい。
- 充電中に親電源が設定電圧よりも低下した場合、充電を停止して知らせる機能です。
- 自家車中の1.2Vバッテリーは約1.1.5Vを切るまでエンジンが始動できなくなるため、バッテリー上がりでのトラブルを防ぐために用意されている機能です。

充電設定について

- ★L1○○バッテリー（バランスコネクタのないバッテリー）の充電方法
 - USER SET PROGRAMにてリチウムバッテリーの種類を設定して下さい。
 - 17ページに説明が書いてありますが、挿絵はファーストチャージと間違えて掲載されています。
 - L1○○BALANCE表示からの充電設定となります。
- ENTERボタンを押して充電電流設定○、○AをDecボタンとIncボタンを操作して充電するバッテリーの適正電流に合わせして下さい。
- 再度ENTERボタンを押してバッテリー電圧設定○、○V（○S）をDecボタンとIncボタンを操作してバッテリーの電圧に合わせして下さい。
- 充電器OUTPUT端子にバッテリーの電源ケーブルを接続して下さい。
- スタートボタンを3秒間押して下さい。
- 充電器はバッテリーチェックを行います。
- 画面上段の R:○SER S:○SER の○部分の数字が合っているか確認して下さい。
- Rの○は充電器の判断したセル数です。Sの○はあなたが設定したセル数です。
- バッテリーチェックで問題がない場合は、再度スタートボタンを押して充電を開始してください。
- 充電が完了すると、ブザーと同時に、FULLの表示が出ます。
- ※充電を途中で止めた場合はストップボタンを押すと強制終了できます。

- ★L1○○バッテリー（バランスコネクタのあるバッテリー）の充電方法
 - USER SET PROGRAMにてリチウムバッテリーの種類を設定して下さい。
 - 17ページに説明が書いてありますが、挿絵はファーストチャージと間違えて掲載されています。
 - L1○○BALANCE表示からの充電設定となります。
- ENTERボタンを押して充電電流設定○、○AをDecボタンとIncボタンを操作して充電するバッテリーの適正電流に合わせして下さい。
- 再度ENTERボタンを押してバッテリー電圧設定○、○V（○S）をDecボタンとIncボタンを操作してバッテリーの電圧に合わせして下さい。
- 充電器OUTPUT端子にバッテリーの電源コネクタを接続して下さい。
- 充電器のバランス端子にバッテリーのバランスコネクタを接続して下さい。
- ★重要★6ページの写真を参考に、電源コネクタを正しく接続して下さい。
- 接続せずに充電をスタートした場合、充電器の昇圧回路に負担が掛かり充電器が焼損します。
- スタートボタンを3秒間押して下さい。
- 充電器はバッテリーチェックを行います。
- 画面上段の R:○SER S:○SER の○部分の数字が合っているか確認して下さい。
- Rの○は充電器の判断したセル数です。Sの○はあなたが設定したセル数です。
- バッテリーチェックで問題がない場合は、再度スタートボタンを押して充電を開始してください。
- 充電中に◀と▶のボタンを押すと各セル電圧を見ることが出来ます。
- 充電が完了すると、ブザーと同時に、FULLの表示が出ます。
- ※充電を途中で止めた場合はストップボタンを押すと強制終了できます。

- ★L1○○バッテリー ファーストチャージ の充電方法
 - バランスコネクタのあるバッテリー”と”ないバッテリー”どちらも充電できます。
 - ファーストチャージは、CVでのバランシング・トリクル時間を短縮した90%充電モードです。
 - 同じ充電電流設定ならば約70%の充電時間で90%充電して充電完了します。
 - USER SET PROGRAMにてリチウムバッテリーの種類を設定して下さい。
 - 19ページにファーストチャージについての説明が書いてあります。
 - L1○○FAST CHG表示からの充電設定となります。
- ENTERボタンを押して充電電流設定○、○AをDecボタンとIncボタンを操作して充電するバッテリーの適正電流に合わせして下さい。
- 再度ENTERボタンを押してバッテリー電圧設定○、○V（○S）をDecボタンとIncボタンを操作してバッテリーの電圧に合わせして下さい。
- 充電器OUTPUT端子にバッテリーの電源コネクタを接続して下さい。
- 充電器のバランス端子にバッテリーのバランスコネクタを接続して下さい。（コネクタがある場合）
- ★重要★6ページの写真を参考に、電源コネクタを正しく接続して下さい。
- 接続せずに充電をスタートした場合、充電器の昇圧回路に負担が掛かり充電器が焼損します。
- スタートボタンを3秒間押して下さい。
- 充電器はバッテリーチェックを行います。
- 画面上段の R:○SER S:○SER の○部分の数字が合っているか確認して下さい。
- Rの○は充電器の判断したセル数です。Sの○はあなたが設定したセル数です。
- バッテリーチェックで問題がない場合は、再度スタートボタンを押して充電を開始してください。
- 充電中に◀と▶のボタンを押すと各セル電圧を見ることが出来ます。
- 充電が完了すると、ブザーと同時に、FULLの表示が出ます。
- ※充電を途中で止めた場合はストップボタンを押すと強制終了できます。

★L1○○バッテリー ストレージモード の設定方法

- バランスコネクタのあるバッテリー”と”ないバッテリー”どちらも充電/放電できます。
- ストレージモードは、リチウムバッテリーの保管に最適な電圧まで充電もしくは放電を行います。
- L1IFE（リーフィー） 保管電圧3.30V/セル
- L1IO（リチウムイオン） 保管電圧3.75V/セル
- L1IPO（リチウムポリマー） 保管電圧3.85V/セル
- SEI（SEI） 保管電圧3.85V/セル
- SEI（SEI） 保管電圧3.85V/セル
- 19ページにストレージモードについての説明が書いてあります。
- L1○○STORAGE表示からの設定となります。
- ENTERボタンを押して充電/放電電流設定○、○AをDecボタンとIncボタンを操作してバッテリーの適正電流に合わせして下さい。
- 再度ENTERボタンを押してバッテリー電圧設定○、○V（○S）をDecボタンとIncボタンを操作してバッテリーの電圧に合わせして下さい。
- 充電器OUTPUT端子にバッテリーの電源コネクタを接続して下さい。
- 充電器のバランス端子にバッテリーのバランスコネクタを接続して下さい。（コネクタがある場合）
- ★重要★6ページの写真を参考に、電源コネクタを正しく接続して下さい。
- 接続せずに充電をスタートした場合、充電器の昇圧回路に負担が掛かり充電器が焼損します。
- スタートボタンを3秒間押して下さい。
- 充電器はバッテリーチェックを行います。
- 画面上段の R:○SER S:○SER の○部分の数字が合っているか確認して下さい。
- Rの○は充電器の判断したセル数です。Sの○はあなたが設定したセル数です。
- バッテリーチェックで問題がない場合は、再度スタートボタンを押してストレージを開始してください。
- 充電中に◀と▶のボタンを押すと各セル電圧を見ることが出来ます。
- ストレージモードが完了すると、ブザーと同時に、FULLの表示が出ます。
- ※ストレージ途中で止めた場合はストップボタンを押すと強制終了できます。

★L1○○バッテリーの放電方法

- バランスコネクタのあるバッテリー”と”ないバッテリー”どちらも放電できます。
- L1IFE（リーフィー） 放電カット電圧2.0V/セル
- L1IO（リチウムイオン） 放電カット電圧2.5V/セル
- L1IPO（リチウムポリマー） 放電カット電圧3.0V/セル
- USER SET PROGRAMにてリチウムバッテリーの種類を設定して下さい。
- 20ページに放電についての説明が書いてあります。
- L1○○DISCHARGE表示からの放電設定となります。
- ENTERボタンを押して放電電流設定○、○AをDecボタンとIncボタンを操作して充電するバッテリーの適正電流に合わせして下さい。
- 再度ENTERボタンを押してバッテリー電圧設定○、○V（○S）をDecボタンとIncボタンを操作してバッテリーの電圧に合わせして下さい。
- 充電器OUTPUT端子にバッテリーの電源コネクタを接続して下さい。
- 充電器のバランス端子にバッテリーのバランスコネクタを接続して下さい。（コネクタがある場合）
- スタートボタンを3秒間押して下さい。
- 充電器はバッテリーチェックを行います。
- 画面上段の R:○SER S:○SER の○部分の数字が合っているか確認して下さい。
- Rの○は充電器の判断したセル数です。Sの○はあなたが設定したセル数です。
- バッテリーチェックで問題がない場合は、再度スタートボタンを押して放電を開始してください。
- 充電中に◀と▶のボタンを押すと各セル電圧を見ることが出来ます。
- 放電完了すると、ブザーと同時に、FULLの表示が出ます。
- ※放電を途中で止めた場合はストップボタンを押すと強制終了できます。

★NIMHニッケル水素バッテリーの充電方法

- 21ページに説明が書いてあります。
- ENTERボタンを押して充電電流設定○、○AをDecボタンとIncボタンを操作して充電するバッテリーの適正電流に合わせして下さい。
- 再度ENTERボタンを押してバッテリー電圧設定○、○V（○S）をDecボタンとIncボタンを操作してバッテリーの電圧に合わせして下さい。
- 充電器OUTPUT端子にバッテリーの電源コネクタを接続して下さい。
- 充電器のバランス端子にバッテリーのバランスコネクタを接続して下さい。（コネクタがある場合）
- スタートボタンを3秒間押して下さい。
- 充電器はバッテリーチェックを行います。
- 画面上段の R:○SER S:○SER の○部分の数字が合っているか確認して下さい。
- Rの○は充電器の判断したセル数です。Sの○はあなたが設定したセル数です。
- バッテリーチェックで問題がない場合は、再度スタートボタンを押して充電を開始してください。
- 充電中に◀と▶のボタンを押すと各セル電圧を見ることが出来ます。
- 充電が完了すると、ブザーと同時に、FULLの表示が出ます。
- ※充電を途中で止めた場合はストップボタンを押すと強制終了できます。

☆N I C D ニッカドバッテリーの充電方法

- 2 1 ページに説明が書いてあります。
N I C D C H A R G E 表示からの充電設定となります。
・ENTER ボタンを押して充電電流設定○。○A をDec ボタンとInc ボタンを操作して充電するバッテリーの適正電流に合わせてください。
なお、設定中にDec ボタンとInc ボタンを同時に押すとオート充電モードにすることもできます。
オート充電モードは、充電完了までずっとに連れて充電電流をオートで下げていく電流に優しいモードです。充電時間はいくらも短くなります。
・スタートボタンを3秒間押すと充電が開始されます。
充電が完了すると、プザーと同時に F U L L の表示が出ます。
※充電を途中で止めたい場合はストップボタンを押すと強制終了できます。

☆N I M H ニッケル水素バッテリーの放電方法

- 2 2 ページに放電についての説明が書いてあります。
N I M H D I S C H A R G E 表示からの放電設定となります。
・ENTER ボタンを押して放電電流設定○。○A をDec ボタンとInc ボタンを操作して充電するバッテリーの適正電流に合わせてください。
・再度ENTER ボタンを押してカット電圧設定○。○V をDec ボタンとInc ボタンを操作して設定して下さい。
0 . 1 A 以下に設定を下げるとA U T O となり、電池電圧に合わせてオートカットします。
N I M H (ニッケル水素) 放電オートカット電圧1 . 0 V / セル
・充電器O U T P U T 端子にバッテリーの電源コネクタを接続して下さい。
・スタートボタンを3秒間押すと放電が開始されます。
放電が完了すると、プザーと同時に F U L L の表示が出ます。
※放電を途中で止めたい場合はストップボタンを押すと強制終了できます。

☆N I C D ニッカドバッテリーの放電方法

- 2 3 ページに放電についての説明が書いてあります。
N I C D D I S C H A R G E 表示からの放電設定となります。
・ENTER ボタンを押して放電電流設定○。○A をDec ボタンとInc ボタンを操作して充電するバッテリーの適正電流に合わせてください。
・再度ENTER ボタンを押してカット電圧設定○。○V をDec ボタンとInc ボタンを操作して設定して下さい。
0 . 1 A 以下に設定を下げるとA U T O となり、電池電圧に合わせてオートカットします。
N I C D (ニッカド) 放電オート電圧0 . 8 5 V / セル
・充電器O U T P U T 端子にバッテリーの電源コネクタを接続して下さい。
・スタートボタンを3秒間押すと放電が開始されます。
放電が完了すると、プザーと同時に F U L L の表示が出ます。
※放電を途中で止めたい場合はストップボタンを押すと強制終了できます。

☆N I M H ニッケル水素バッテリーのサイクル充放電設定

- 2 3 ページにサイクル充放電モードについての説明が書いてあります。
N I M H C Y C L E 表示からの充電設定となります。
・ENTER ボタンを押して充電/放電の順番をDec ボタンとInc ボタンを操作して設定して下さい。
D C H G > C H G は最初に充電を行い、次に充電を行うモードです。
C H G > D C H G は最初に充電を行い、次に放電を行うモードです。
・再度ENTER ボタンを押してサイクル回数をDec ボタンとInc ボタンを操作して設定して下さい。
・スタートボタンを3秒間押すとサイクル充放電が開始されます。
サイクル中に◀▶のボタンを押すと途中経過のデータを見ることが出来ます。
サイクルが完了すると、プザーと同時に F U L L の表示が出ます。
サイクル完了後に▶◀のボタンを押すと最終データを見ることが出来ます。
※充電を途中で止めたい場合はストップボタンを押すと強制終了できます。

☆N I C D ニッカドバッテリーのサイクル充放電設定

- 2 3 ページにサイクル充放電モードについての説明が書いてあります。
N I C D C Y C L E 表示からの充電設定となります。
・ENTER ボタンを押して充電/放電の順番をDec ボタンとInc ボタンを操作して設定して下さい。
D C H G > C H G は最初に充電を行い、次に充電を行うモードです。
C H G > D C H G は最初に充電を行い、次に放電を行うモードです。
・再度ENTER ボタンを押してサイクル回数をDec ボタンとInc ボタンを操作して設定して下さい。
・スタートボタンを3秒間押すとサイクル充放電が開始されます。
サイクル中に◀▶のボタンを押すと途中経過のデータを見ることが出来ます。
サイクルが完了すると、プザーと同時に F U L L の表示が出ます。
サイクル完了後に▶◀のボタンを押すと最終データを見ることが出来ます。
※充電を途中で止めたい場合はストップボタンを押すと強制終了できます。

☆P b 鉛バッテリーの充電

- 2 1 ページに説明が書いてあります。
P b C H A R G E 表示からの充電設定となります。
・ENTER ボタンを押して充電電流設定○。○A をDec ボタンとInc ボタンを操作して充電するバッテリーの適正電流に合わせてください。
・再度ENTER ボタンを押してバッテリー電圧設定○。○V をDec ボタンとInc ボタンを操作してバッテリーの電圧に合わせて下さい。
・充電器O U T P U T 端子にバッテリーの電源ケーブルを接続して下さい。
・スタートボタンを3秒間押すと充電が開始されます。
充電が完了すると、プザーと同時に F U L L の表示が出ます。
※充電を途中で止めたい場合はストップボタンを押すと強制終了できます。

☆P b 鉛バッテリーの放電方法

- 2 3 ページに放電についての説明が書いてあります。
P b D I S C H A R G E 表示からの放電設定となります。
・ENTER ボタンを押して放電電流設定○。○A をDec ボタンとInc ボタンを操作して充電するバッテリーの適正電流に合わせてください。
・再度ENTER ボタンを押してバッテリー電圧設定○。○V をDec ボタンとInc ボタンを操作してバッテリーの電圧に合わせて下さい。
P b (鉛電池) 放電カット電圧1 . 7 5 V / セル
・充電器O U T P U T 端子にバッテリーの電源コネクタを接続して下さい。
・スタートボタンを3秒間押すと放電が開始されます。
放電が完了すると、プザーと同時に F U L L の表示が出ます。
※放電を途中で止めたい場合はストップボタンを押すと強制終了できます。

ERROR MESSAGESについて

- ☆REVERSED POLARITY
O U T P U T 端子に接続したバッテリーのプラスとマイナスが逆に接続されています。

- ☆CONNECTION BREAK
O U T P U T 端子にバッテリーが接続されていない状態です。
コネクターが接触不良になっていないか、ケーブルが断線していないか点検して下さい。

- ☆SHORT ERR
O U T P U T 端子がショートしている状態です。
死んでいる0 V バッテリーを接続した時にもよく表示されますのでご確認ください。

- ☆IN VOLTAGE ERR
観電圧が1 2 V 以下の場合に出る警告です。

- ☆VOL SELECT ERR
バッテリーの電圧設定が間違えている場合に表示されます。

- ☆BREAKDOWN
充電器がオーバーレージ中にエラーを起こした時に表示されます。
観電圧を外して、1 分経過してから再接続してみてください。

- ☆BATTERY CHECK LOW VOLTAGE
設定電圧から極端に電圧が低下した要注意バッテリーを接続した場合に表示が出ます。

- ☆BATTERY CHECK OVER VOLTAGE
設定電圧から極端に電圧が高い過充電された要注意バッテリーを接続した場合に表示が出ます。
限界を越える大電流で放電されたバッテリーは、使用後も一時的にバッテリー電圧が異常上昇して同様に表示が出ることもあります。

- ☆BATTERY VOLTAGE CELL LOW VOL
充電前のバッテリーチェック時にセル以上の要注意セルが発見された場合に表示が出ます。
2 . 5 V 以下の過放電セルが見つかった場合

- ☆BATTERY VOLTAGE CELL HIGH VOL
充電前のバッテリーチェック時にセル以上の要注意セルが発見された場合に表示が出ます。
4 . 5 V 以上の過充電セルが見つかった場合

- ☆BATTERY VOLERR CELL CONNECT
電圧0 V のバッテリーをセル以上の要注意セルが発見された場合に表示が出ます。
ハンダ下端子が接触不良を起こしていないか、または断線していないか確認して下さい。

- ☆TEMP OVER ERR
充電器が発熱でオーバーヒートした時に表示が出ます。

- ☆CONTROL FAILURE
電源投入時の自己診断でエラーが発見された時の表示です。